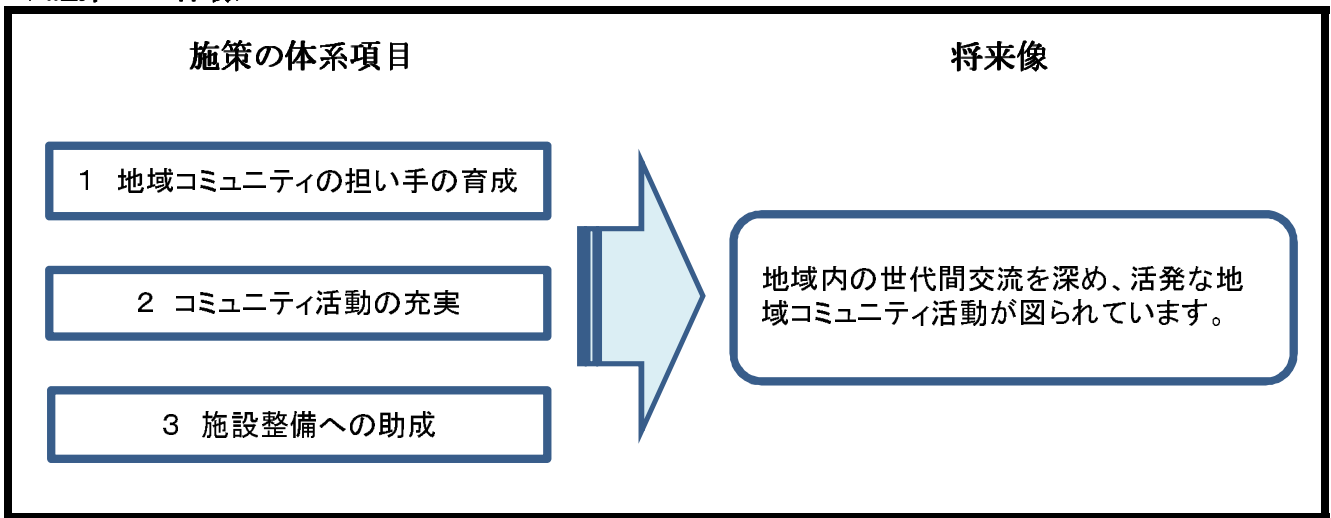


施策評価シート (平成29年度評価実施)	担当 部課名	企画部 協働まちづくり課	関連 部課名	教育委員会 生涯学習課
--------------------------------	-------------------	-----------------	-------------------	----------------

◆第四次蒲郡市総合計画(2011～2020)

施策名	地域コミュニティ
基本目標	市民とともに歩むまちづくり【協働・行財政運営】
施策の説明	地域内の世代間交流を深め活発な地域コミュニティ活動を育むために、地域コミュニティの担い手の育成やコミュニティ活動の支援体制の充実、活動場所の提供、施設整備への助成などの取組を推進します。

◆施策の全体像



◆施策の体系項目に係る具体化した取組み実績(括弧内は単位)

施策の体系項目		地域コミュニティの担い手の育成		
1	行政連絡調整事務委託料(千円)	子ども会の加入率(%)	消防団員数(人)	
	担当者評価			
<p>行政連絡調整事務委託料は、世帯換算において多少の増減はあるものの、ほぼ毎年同額で推移しています。この委託料にその他予算が加算されたものが、自治会運営の収入源で、自治会を運営する費用となります。子ども会の加入率は、毎年下がっています。保護者の子ども会への意識が離れていることと、役員のなり手がいないためであると推測されます。子ども会への参加率向上は、地域活動への関心への高まりにもつながるため、周知に努めたいと思います。消防団員数は、少子化、サラリーマンの増加により、入団者減少の傾向にあります。地域主体の普及活動を活発に行い、人員増加を目指します。また、性別にとらわれず女性の消防団員の入団促進を推進することも必要であると認識しています。</p>				
施策の体系項目		コミュニティ活動の充実		
2	公民館利用者数(人)	—	—	
		—	—	
	担当者評価			
<p>「公民館＝高齢者が利用」ではなく、「公民館＝地域コミュニティ」であることを地域に発信し、地域の人たちが気軽に集まれるように周知していきたいと思います。</p>				

施策の体系項目	施設整備への助成																																
地域集会施設整備助成箇所 (数)	地域集会施設整備助成金額 (千円)	地域放送施設整備助成箇所 (数)																															
<table border="1"> <caption>地域集会施設整備助成箇所(数)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>H29年度目標</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table>	年度	数	H26	13	H27	14	H28	18	H29年度目標	13	<table border="1"> <caption>地域集会施設整備助成金額(千円)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>3,113</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>10,795</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>6,689</td> </tr> <tr> <td>H29年度目標</td> <td>15,463</td> </tr> </tbody> </table>	年度	金額(千円)	H26	3,113	H27	10,795	H28	6,689	H29年度目標	15,463	<table border="1"> <caption>地域放送施設整備助成箇所(数)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H26</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>H29年度目標</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>		年度	数	H26	4	H27	1	H28	2	H29年度目標	3
年度	数																																
H26	13																																
H27	14																																
H28	18																																
H29年度目標	13																																
年度	金額(千円)																																
H26	3,113																																
H27	10,795																																
H28	6,689																																
H29年度目標	15,463																																
年度	数																																
H26	4																																
H27	1																																
H28	2																																
H29年度目標	3																																
担当者評価																																	
<p>集会施設は、地域コミュニティの活動拠点であり、各自治会が計画性をもって整備をし、コミュニティ活動を円滑に努めています。行政は、整備計画が適正であるかを判断し、助成しています。</p>																																	

3

◆施策の現状分析(指標の推移から見た現状分析)

指標の推移		指標の説明(設定理由)										
1	<p>地域ふれあい活動事業参加者数 (人)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>参加者数(人)</th></tr> <tr><td>H26</td><td>12,908</td></tr> <tr><td>H27</td><td>13,543</td></tr> <tr><td>H28</td><td>14,503</td></tr> <tr><td>H32年度目標</td><td>15,000</td></tr> </table>	年度	参加者数(人)	H26	12,908	H27	13,543	H28	14,503	H32年度目標	15,000	<p>地域ふれあい活動事業は、自治会等が、自主防災訓練活動やスポーツイベントなどを行い、それらの活動を通して、地域の交流を図るものであり、参加人数の増加は、地域活動に関心を持つ住民の増加につながると考えています。</p>
	年度	参加者数(人)										
H26	12,908											
H27	13,543											
H28	14,503											
H32年度目標	15,000											
指標の分析	<p>平成28年度までは、毎年500から1,000人の幅で増加している。しかし、今後は若年層の減少が見込まれるため、大きな増員は考えにくい。PRにつとめることも必要である。</p>											
指標の推移		指標の説明(設定理由)										
2	<p>総代区歳出予算に占める助成費等の割合(%)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>割合(%)</th></tr> <tr><td>H26</td><td>29.4</td></tr> <tr><td>H27</td><td>30.25</td></tr> <tr><td>H28</td><td>29.8</td></tr> <tr><td>H32年度目標</td><td>31</td></tr> </table>	年度	割合(%)	H26	29.4	H27	30.25	H28	29.8	H32年度目標	31	<p>総代区の歳出のうち、コミュニティ組織の育成や自主防災会や子ども会などの活動支援のために支出されている補助金、負担金及び助成金(助成費等)も分類される支出項目の金額に占める割合により、コミュニティ活動支援体制の充実度をはかります。</p>
	年度	割合(%)										
H26	29.4											
H27	30.25											
H28	29.8											
H32年度目標	31											
指標の分析	<p>地域によって、多少のばらつきはあるものの、自治会内で支援体制を整えていると考えられる。この割合が上がることは、組織への支援体制が充実していることを意味し、新たな担い手育成にも寄与していると考えられる。</p>											

◆市民等からの参考意見等

市民サービス向上に向けた意見等
把握していない

◆今後の方針

No.	課題		今後の取組み
	件名	内容	
1	コミュニティ活動の充実	地域ふれあい活動を通して、地域での交流を活発化し、年代に区別のないつながりを構築する。	各自治会における地域ふれあい活動について、周知徹底に努める。
2	地域コミュニティの担い手の育成	子ども会や消防団の加入率増加をはかる。	地域活動の支援と同時に、伝統行事等各種イベントにおいて周知活動を行う。
3			
4			

◆施策評価

構成事業の進捗状況	B: おおむね計画どおり進行している。
施策の進め方	B: 一部見直しが必要である。
課長評価	<p>地域コミュニティ活動を育むための施策として地域活動奨励金等の交付や地域活動の拠点である地域集会施設の整備補助などを実施している。また総代区において、地域コミュニティ、住民相互の繋がりを維持するため、常会加入率、地域活動への参加率アップへの方策を検討している。</p> <p>平成29年度からは、昔からの慣習による補助金などの使い方や個人情報取り扱いなどについての指針を見直してもらった動機付けとして「地域自治の手引き」を全総代に配付し、ホームページにおいても掲載を始めた。今後は、各地区での工夫に富んだ素晴らしい活動事例なども紹介をしていき、他の地域がどのように活動をしているのかについても情報を提供していきたい。</p> <p>今後とも、現在の地域活動への支援を継続しつつ、高齢者の居場所づくりを視野に入れながら、地域内の世代間交流を深め、担い手を育成できる環境の整備をに力をいれていく必要がある。</p>

施策の進捗状況	B: 目指す将来像実現に向けておおむね計画どおり進行している。
部長評価	<p>社会環境の変化、個人の価値観の多様化などから住民相互のつながりが希薄化し、住民自治の基盤となる地域コミュニティの機能が低下する傾向にある。地域活動奨励金などで、地域コミュニティ活動の支援、地域集会施設整備助成事業で地域集会施設の整備の助成を行っている。地域内の住民の交流を深めるため、公民館を中心とした生涯学習や地域ふれあい活動などの地域コミュニティ活動を推進する。協働のまちづくりの「モデル事業」などで、地域と行政がともに課題を解決する取組を行っているが、そうした事業などをとおして、地域コミュニティ活動の担い手の育成が必要となっている。</p>

事務事業一覧

総合計画	所管課	番号	事業名	人件費を除く 事業費(千円)	人件費(参考) (千円)	人工	評価 (担当者)	事業の 種別	新規 事業	達成 状況	市長マニ フェスト	実施 計画
6-2	協働まちづくり課	33	住民自治組織連携事業	120,608	5,780	1.00	B	イ	オ	B	—	×